

福岡県社会保育  
矢豆其月大学同窓会  
会報

福岡県社会保育短期大学同窓会事務局  
〒825 福岡県田川市伊田4395 ☎ 0947-42-2118  
福岡県立大学内 FAX 0947-42-6171



福岡県立大学とともに  
社会保育短期大学同窓会会长  
矢津田克子（保母養成所6回生）

私が同窓会会长をお引き受けして、早6年の歳月が経ちました。お引き受けした時期は、ちょうど社会保育短期大学（以後、社保短という）を4年制の大学へ移行する話を持ちあがっている時でした。

この過渡期に、会長として3期無事に務めることができたのは、ひとえに、事務局の皆様、幹事の皆様、そして、同窓会会員の皆様に支えられ助けられてのことだと思います。

私は、まず第一に、皆様に心より感謝申し上げます。

1992年に、福岡県立大学（以降、県立大学という）が開学され、翌年3月の25期卒業を最後に、「社保短」は閉学となりましたが、福岡県社会保育短期大学同窓会は、保母養成所の16年の歴史を引き継いで、更に「社保短」の26年の歴史を重ね、ほぼ半世紀に近い歩みを続け今日にいたっています。

そして、「社保短」同窓会は、来年の3月に卒業する県立大学1期生を迎えるため、着々と準備を進めています。

さて、福岡県立大学の開学に向けては、同窓会も微力ながら取り組みを行い、1989年8月には、当時の奥田八二福岡県知事に4年制大学移行への早期実現の請願をいたしました。奥田知事の高度福祉社会の実現を担う大学設置構想の前に、私どもの要望は微力なものだったかもしれません、「社保短」同窓会として行動できたことは、とても意義あることだったと思っております。

また、県立大学開学にむけて、設備工事が進む中、「社保短」の学生が在学中にも関わらず、「福岡県社会保育短期大学」の門標が、いつの間にか取り除かれ、学生達の心がいたく傷つけられたことがありました。同窓会も学生の心情を察し、大学側に善処をお願いいたしました。

御礼・社保短が閉学する折り、社保短学生の保護者で組織する、社保短後援会より多額の寄付金をいただきました。これは将来県大のためにいかし使用するための基金として計上しています。前社保短後援会の皆様には厚く御礼申しあげます。

そして、大学側の取り計らいで、「短大記念コーナー」として、中庭にすすかけの木とともに、門標記念碑が設置されました。「社保短」卒業生の皆さん、このコーナーに行むと青春のあの日にかえって、きっと心が癒されるでしょう。

さらには、1993年9月に「社保短」卒業生を中心に、県大生も巻き込んで行った、県大移行記念事業。「広げようつながりの輪」の、あの日の感動は、ここで申すまでもないでしょう。

同窓会会长として務めたこの6年間で、私はなんと素晴らしい経験をさせてもらったことでしょう。ことあるごとに協力して下さる皆さんは、知的で、積極的で、実にさわやかなのです。これが、「社保短」同窓会の根底に流れる伝統ではないでしょうか。

私は、「社保短」同窓会に美しい水と空気のオアシスを感じております。「立ち寄ると、やさしく、心地よく、生きる力が湧いてくる！」

ますます、高度化していく複雑な人間関係の中で、福祉の本質を探求しながら、福岡県立大学とともに、私たち同窓会が今後も歩み続けることを願っています。

② 国際学術交流の促進：大学間国際学術友好交流は昨秋、南京師範大学との間で友好交流協定の提携を行い、研究者レベルの共同研究（3年間）に着手している。一方、長期・短期の学生交流は今秋実施を目指して参加学生を募集（現在、20数名応募）。また、南京師範大学とは、短期（1年間）学生の受け入れを検討中。さらに、イギリスの大学との学術交流も検討中である。

③ 大学会館（仮称）の基本設計と建設促進：学生と教職員や学生相互の研修・交流の拠点施設として、次のような機能を検討している。すなわち、国際交流センター、合宿研修室、大ホール、音響楽器の練習室（防音）、

お蔵さまで、完成年度を迎えました。  
福岡県立大学学長 安藤 延男

この紙面を借りて、暑中お見舞いを申します。また、2年ぶりの短大同窓会の総会おめでとうございます。

折角の機会ですから現在の県立大学の状況を具体的に報告し、日頃のご支援の御礼いたします。

1、先ず、本年度の県立大学公開講座は、次の3つのテーマで企画しています。

(1) テーマ「戦後50年・アジアを考える」  
(7回シリーズ) 中間市教育委員会と共に、中間市で、実施済。

(2) テーマ「地域福祉を育てる課題と展望」  
(10回シリーズ) 県地域福祉振興基金との共催、飯塚市で実施中。

(3) テーマ「実践・まちづくりゼミナール」  
(6回シリーズ) 県大市民公開講座実行委員会との共催、学内で9月以降実施。

2、県費等による教員の国内・海外研修が盛んに実施されています。

3、第3には、文部省科学研究費等の受給実績です。これは、外部機関による本学（厳密いえば、当該研究者）への評価の指標もあります。・平成4年度（0件）

・平成5年度（合計2件：計340万円）  
・平成6年度（合計6件：計990万円）  
・平成7年度（合計8件：計1620万円）

4、その他、現在推し進めていることを箇条書きしてみましょう。

① 情報処理施設の整備促進：学内パソコンをケーブルで繋いで学内での情報の授受を促進する（いわゆる「学内ラン」）とともに、ワークステーションを介してインターネットへ接続することにより、学外（海外も）との情報のやりとりを可能にするため設置者に申請中。

クラブ・サークル部室他。

④ 大学の地域開放の一層の内実化：公開講座ならびに付属図書館の地域開放など、ヒトとカネの面の詰めを進めている。また、地域有志による「大学とともに歩む会」が「街はキャンパス」のキャチフレーズのもと大学と地域との節度ある交流に寄与してくれている。

⑤ 当面の将来構想について：当面の充実計画として、大学院研究科の設置につき設置者との協議を開始したところである。教授会レベルでは、「人間社会学研究科修士課程」（仮称）：研究科2専攻、学生12名という規模で検討中である。文部省との協議も、近々始める予定。

・福岡県立大学沿革  
1952年7月 福岡県保育専門学院を設置する。  
1954年4月 福岡県立保母養成所と改称する。  
1967年3月 福岡県社会保育短期大学の設置許可を文部省より受ける。  
1967年4月 福岡県社会保育短期大学を開学する。（保育科・社会福祉科）  
1981年1月 校舎の全面改築を行う（-84年3月）

1988年1月 福岡県は社会保育短期大学問題協議会を設置し、「社会福祉の新しい動向に対応しうる人材養成及び地域振興に資するため、新しい構想のもとに4年制大学を設置すること」との答申を出す。（12月）  
1990年5月 4年制大学移行準備委員会を設置し、新大学の検討に移る。

1991年12月 福岡県立大学の設置許可を文部省より受ける。  
1992年4月 福岡県立大学を開学する。（人間社会学部・社会学科・社会福祉学科・人間形成学科の3学科）  
1993年3月 福岡県社会保育短期大学を開学する。  
1994年3月 福岡県立大学附属図書館完成。  
1995年7月 現在 全学生数639人。

- 久しぶりに田川を訪れてみませんか。なつかしい人との再会、新しい出会い。 -

## 同窓会総会のご案内

- 日 時 9月10日(日) 10:00~15:00
- 会 場 福岡県立大学(福岡県田川市伊田4395 ☎0947-42-2118)
- 内 容 同窓会総会 10:00~ 1号館 視聴覚ホール  
記念講演会 11:30~ 1号館 視聴覚ホール  
演題:「幸せの裏通りー現代社会の家族問題」  
講師:辻本育子(弁護士:女性協同法律事務所)  
懇親会 13:15~ 1号館 学生談話室
- 会 費 6,000円(当日徴収)

\* 今回、記念講演会以降の催しには、福岡県立大学生・教職員の方々へも参加を呼びかけています。



\* 福岡県立大学の学内見学を懇親会終了後計画しています。  
\* 託児の検討をしています。必要な方は、返信用葉書に記載下さい。

\* 同窓会総会の出欠は同封の返信用葉書に記載の上、8月15日までに返送下さい。なお、返信用葉書に会則改正案や同窓会にたいする要望、連絡先不明者の連絡先等を記載下さい。

\* 総会の担当幹事は保母養成所の12・13回生と社会保育短期大学10・11回生です。

### 「福岡県社会保育短期大学同窓会会員り」改正について

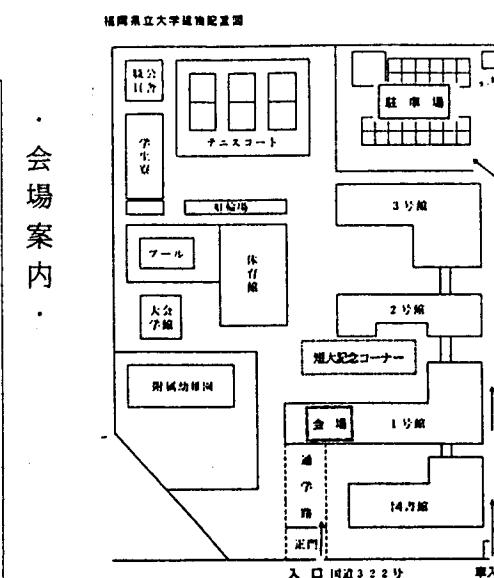
平成8年3月、福岡県立大学(以後、県大といふ)の1回生が卒業するにあたって、その卒業生を含めた「福岡県立大学同窓会」へ移行することを検討しています。この移行については県大生も含めた「同窓会移行準備委員会(仮称)」において検討することにしていますが、今年度の総会において、会則の改正について論議していただきたいと思います。

改正案の要旨は次の通りです。具体的な内容は参考資料として別紙同封していますのでご覧下さい。事前に各会員の皆さんに検討いただき総会当日の活発な論議をお願いします。

#### 【改正内容】

- 1、福岡県社会保育短期大学同窓会を福岡県立大学同窓会と名称を改める。  
(理由) 社保短から県大に移行したことから、同窓会会員を県大生も含めた組織に変更するとともに、名称を改める。
- 2、役員の内、副会長を2名から3名へ増員す  
(理由) 同窓会会員の増加にともない、将来は養成所・社保短・県大卒業生から各1名の代表者で構成する必要がある。

- 3、入会金及び会費について  
(1)入会金を5,000円から10,000円とする。(2)会費を設け、年額1500円とし、総会開催年に2年分3,000円を一括納入できるようにする。  
(理由) 短大時代、入学時収められた入会金5000円-1987年から据置)が終身会費となり、それを収入とし、同窓会運営が行われてきた。しかし、会員の増加にあわせ、郵便料金の値上げ等により、財政状況が厳しくなってきた。加えて、県大移行後3年間は卒業生がせず、県大との一本化が決定しておらず、入会金の収入がないまま現在にいたっている。さらに、今後同窓会活動を活発化するためには、同窓会事務局の充実が必要である。現在は、大学内卒業生教職員を中心に業務を行っているが、無理がきており、パート職員も含めた事務局体制確立が必要である。これらの状況から考えると年会費を設けることと、入会金の増額が必要である。



◆ 寄付金を募っています。ご協力下さい ◆  
左記のような財政事情です。ここ3年間収入がなく、会則に会費規程がないため、会則が整備され、県大との一本化が確定するまで、寄付金による収入に頼らざるを得ません。よって、今回、総会のご案内とともに郵便局の振込用紙を同封しています。財政状況をご理解いただき寄付金の送金をお願いいたします。1口、1000円  
振替口座番号: 01770-5-16092  
加入者名: 社保短同窓会

#### ◇ 超氷河期の就職戦線の中でがんばる県大生へ ◇ - 求人情報の提供下さい -

県大生1回生は来年3月卒業をめざし、卒論の取り組みとともに、「超氷河期」といわれる就職状況の中就職にむけ努力を重ねています。

卒業生の皆さん、職場あるいは関係機関での求人情報がありましたら県大学生課まで(TEL 0947-42-2118代表)ご連絡下さい。

よろしく、お願ひいたします。

超氷河期の中、就職活動に取り組んでいる4年生、進路考察中の3年生対象に社保短卒業生からのアドバイスとして就職ガイダンスを県大の社会福祉学科・人間形成学科と社保短同窓会で計画し、実施しました。シリーズで4回にわたり行政職、社会福祉職、幼稚園・保育園に勤務する卒業生、計14人が現場の状況、就職試験に向けての勉強のポイント等をアドバイスしました。学生の参加は、毎回25~35人程あり、参加者は熱心に話を聞き、自分の進路を真剣に考えていました。大学に移行し初めての就職活動、加えて就職難からさまざまな不安を抱える学生にとって、進路決定や就職活動の参考になる内容でした。

また、今後同僚として働いてほしい県大生への暖かいエールもありました。

#### - 県大生への就職ガイダンス -

超氷河期の中、就職活動に取り組んでいる4年生、進路考察中の3年生対象に社保短卒業生からのアドバイスとして就職ガイダンスを県大の社会福祉学科・人間形成学科と社保短同窓会で計画し、実施しました。シリーズで4回にわたり行政職、社会福祉職、幼稚園・保育園に勤務する卒業生、計14人が現場の状況、就職試験に向けて

#### 社保短から県大移行記念事業

##### - 広げようつながりの輪 - (1993.9.23実施)

##### 「報告書」作成

昨日、実行委員会形式で社保短卒業生を中心と保母養成所卒業生、県大生で組織し、実施した記念事業。卒業生、県大生、新旧教職員、来賓、地域の方々等で参加者のべ489人と盛況の内に終わりました。寄付



金含め、皆様のご協力のおかげです  
なお、おくればせながら、当日の報告書も作成してい  
ます。実行委員会より

#### ・ 訃報 ・

繁永芳己先生が7月25日(火)午前2時25分お亡くなりになりました  
この3月で県大を病院療養のため退職されておりました。  
故繁永先生のご冥福を心よりお祈り申しあげます。

・ 編集後記・ 同窓会として、初めて、会報を作成しました。まだ会報とまではいかないかもしれません…、最低、総会の開催される年には発行できるといいです。会報の名称募集しています  
今回の総会は、田川の県大にて開催されます。  
同期会・総会でお会いできることをたのしみに…